

リオン株式会社

2018年3月期第2四半期 決算ダイジェスト

東証一部 証券コード：6823

【免責事項】本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

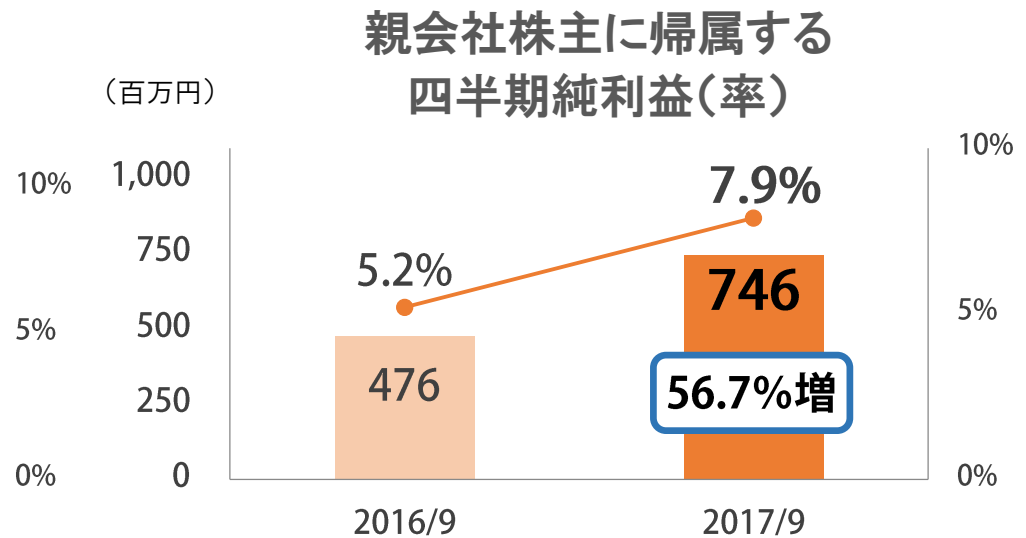
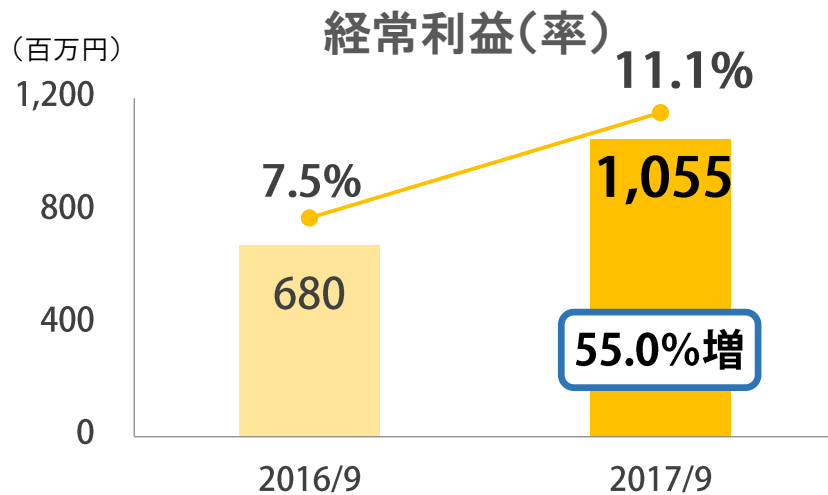
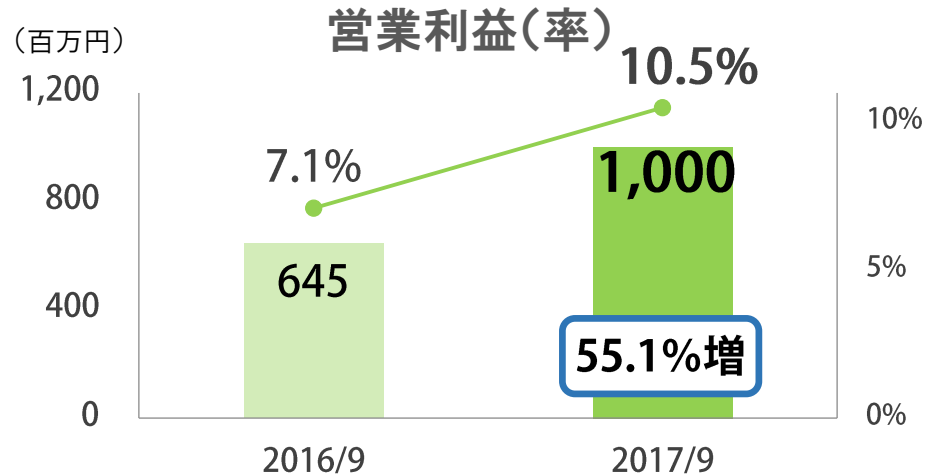
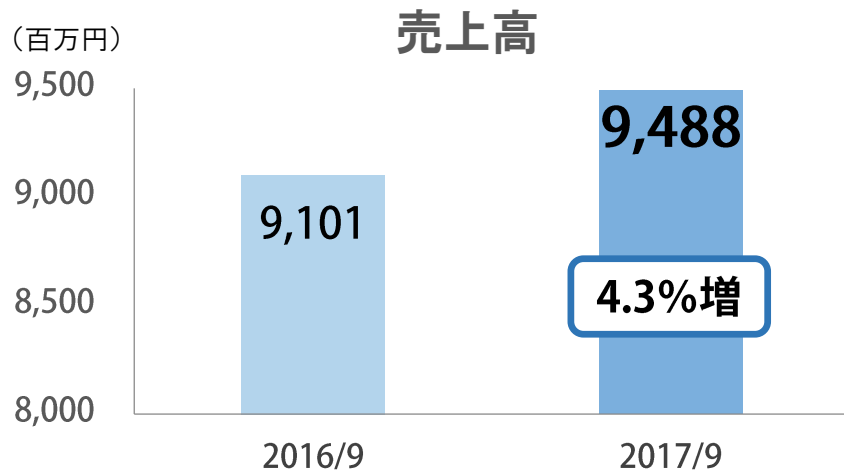
第2四半期として過去最高の利益を更新

- 医療機器事業が伸び悩んだが、環境機器事業が大幅な増収増益を達成

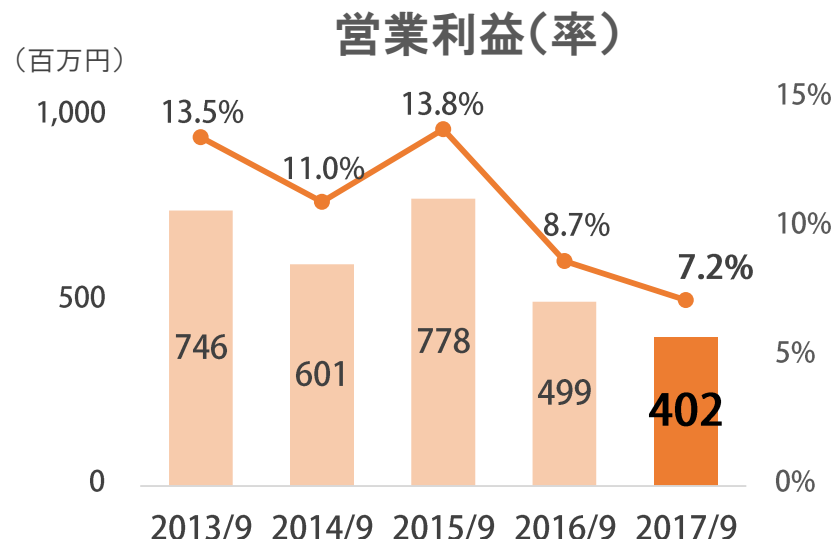
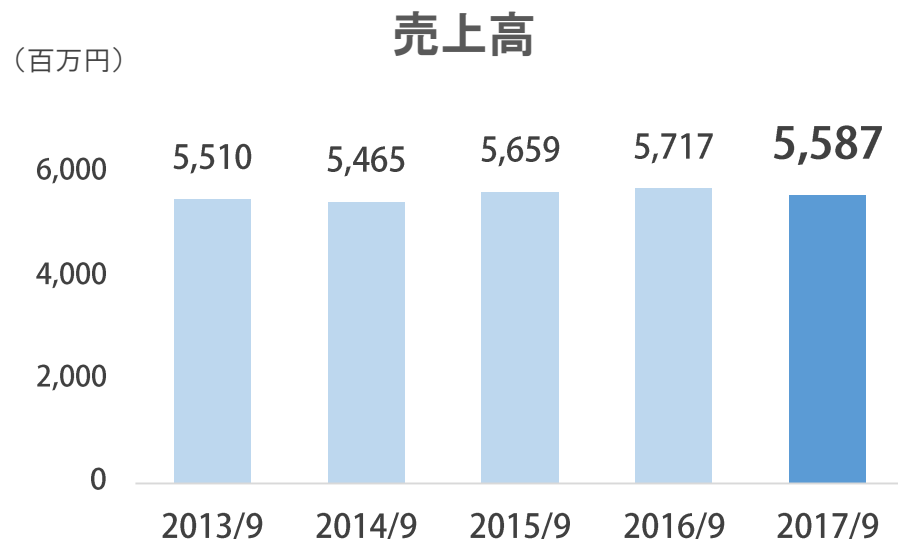
期初予想に変更なし

- 医療機器事業は補聴器の新製品の拡販に注力することなどにより、第2四半期までの減収幅を縮小する見込み
- 環境機器事業の好調は継続する見込み

決算ハイライト (連結)

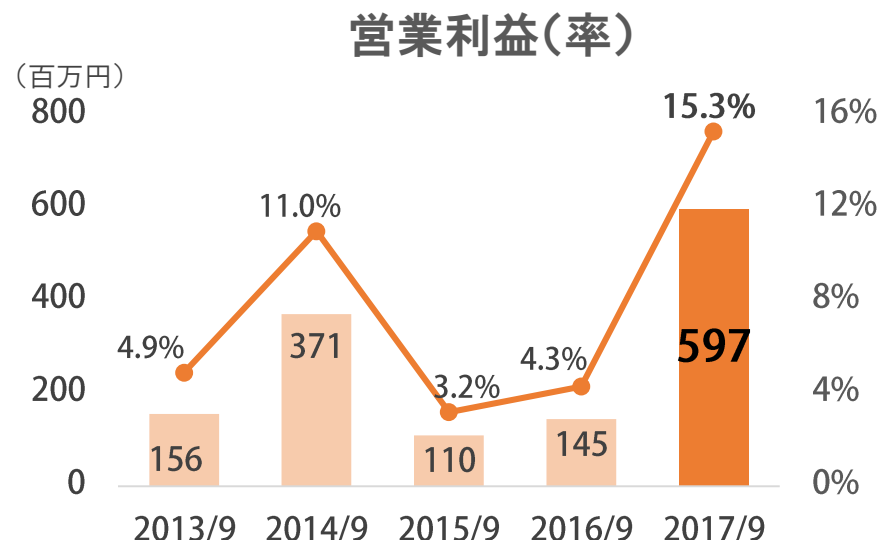
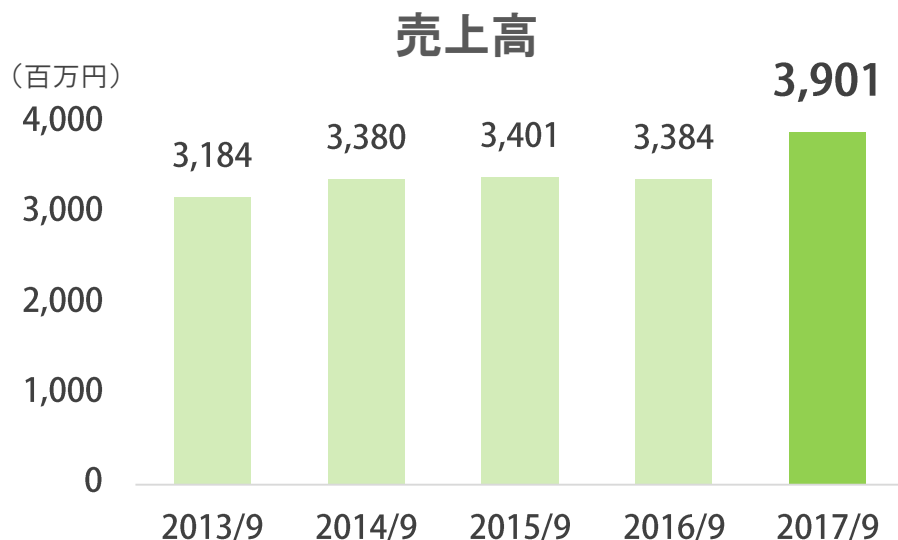


前年同期比で減収減益となる



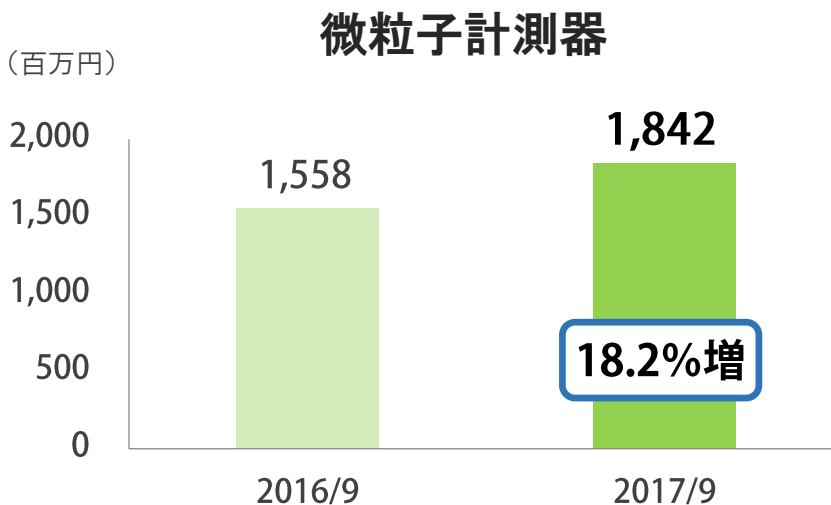
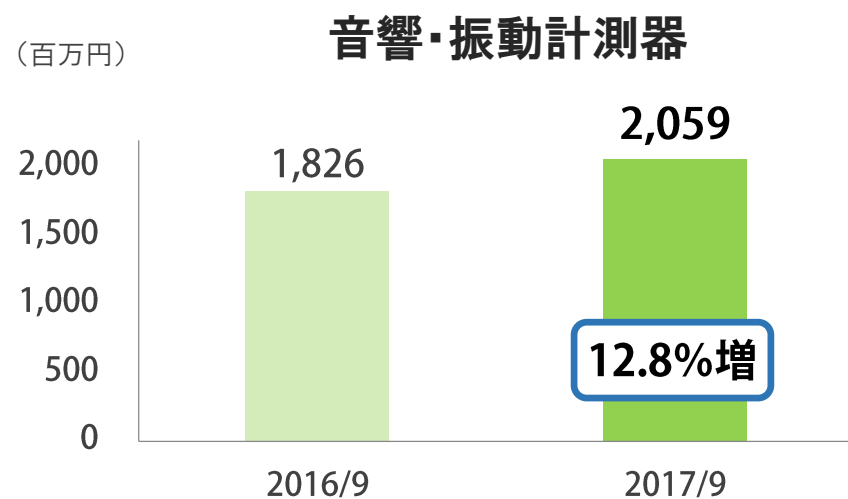
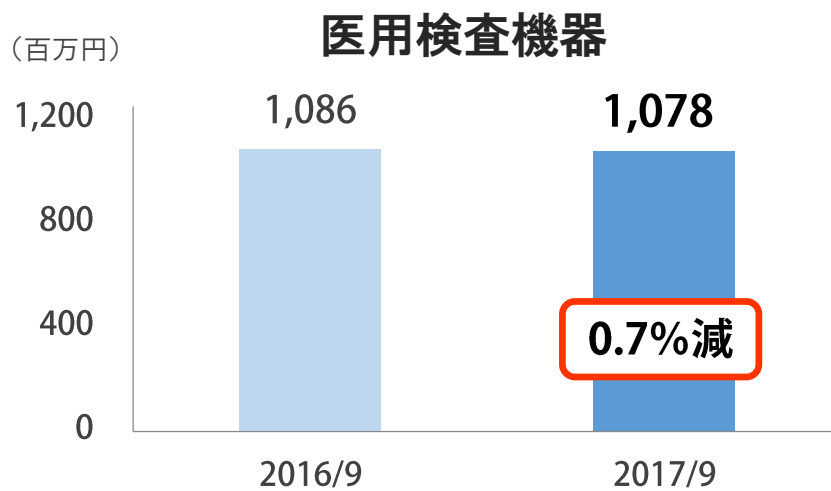
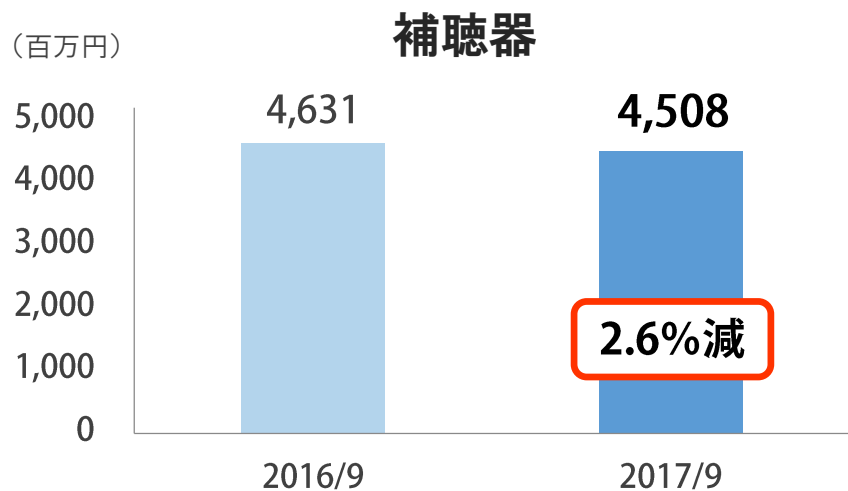
- 補聴器は8月下旬に発売した高価格帯製品が好調な滑り出しとなったものの、全体として販売が伸び悩んだことなどから減収に。
- 医用検査機器は診断用聴力検査機器の販売が前年同期に及ばなかったものの、大型の聴力検査室が好調な販売となったことなどから売上高はほぼ前年同期並みに。

大幅な増収増益を達成



- 音響・振動計測器は建設工事が活況だったことで騒音計・振動計の販売が好調であったほか、自動車産業等における受注が回復し増収となる。
- 微粒子計測器は半導体関連市場での液中微粒子計の販売が依然として好調な上、気中微粒子計もハンディタイプを中心に販売が伸び大幅な増収となる。

製品群別の売上高の推移



7月20日 [ベトナム・ハノイでセミナーを開催](#)

7月21日 [ベトナム民間航空局と技術協力に関する覚書を締結](#)

8月21日 [デジタル補聴器「リオネットシリーズ」を新発売](#)

8月23日 [シニア層の補聴器に関する意識調査報告](#)

9月21日 [技術情報誌「Shake Hands」Vol.5発刊](#)

9月28日 [ポケットブル振動計「VM-63C」を新発売](#)

9月28日 [音響校正器「NC-75」を新発売](#)

※ 下線はURLリンクが付いています。

-
- 10月2日 [ホーチミン市立耳鼻咽喉科病院と覚書を締結](#)
-
- 10月4日 [新製品「リオネットシリーズ」の耳かけ型補聴器が
2017年度グッドデザイン賞を受賞](#)
-
- 10月11日 [航空機騒音観測システム「NA-39A」を新発売](#)
-
- 10月12日 [補聴器用電池と互換性のある充電池による世界初の
「補聴器用ワイヤレス充電システム」を日東電工\(株\)と共同開発](#)
-
- 10月26日 [世界初の軟骨伝導補聴器を発売](#)
-

※ 下線はURLリンクが付いています。